|  |
| --- |
| **００６２．管理資料情報出力一元化登録** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＵＭＣ | 管理資料情報出力一元化登録 |

１．業務概要

管理資料情報を配信元の対象利用者コードのほかに別の利用者コードに出力する旨を登録する。

２．入力者

全利用者（税関、厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、入管（航空）、検疫所（人・航空）、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）

３．制限事項

（１）１利用者コードに対して登録可能な管理資料は最大２００件とする。

４．入力条件

（１）入力者チェック

（Ａ）システムに登録されていること。

（Ｂ）出力元利用者コードに入力された利用者コードと入力者の利用者コードが同一であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）利用者ＤＢチェック

①出力元利用者コード及び出力先利用者コードの管理資料情報要否表示がサービス必要となっていること。

②入力された出力情報コードが有料管理情報の場合、出力元利用者コード及び出力先利用者コードの管理資料情報要否表示が有料管理資料を含むサービス必要となっていること。

（４）管理資料出力一元化可能出力情報コードＤＢチェック

入力された出力情報コードが存在すること。

（５）管理資料情報複数部数出力管理ＤＢチェック

（Ａ）登録の場合

入力された出力元利用者コードと出力情報コードの組み合わせが管理資料情報複数部数出力管理ＤＢに存在しないこと。

（Ｂ）変更の場合

入力された出力元利用者コードと出力情報コードの組み合わせが管理資料情報複数部数出力管理ＤＢに存在するかつ、変更元への配信有無または出力先利用者コードが管理資料情報複数部数出力管理ＤＢに登録されている情報とは異なること。

（Ｃ）削除の場合

入力された出力元利用者コードと出力情報コードの組み合わせが管理資料情報複数部数出力管理ＤＢに存在すること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う｡（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照）

（２）管理資料情報複数部数出力管理ＤＢ処理

（Ａ）登録の場合

出力元利用者コードと出力情報コードに紐づく出力先利用者コードを登録する。

（Ｂ）変更の場合

出力元利用者コードと出力情報コードに紐づく出力先利用者コードを変更する。

（Ｃ）削除の場合

出力元利用者コードと出力情報コードに紐づく出力先利用者コードを削除する。

（３）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| --- | --- | --- |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 管理資料情報出力一元化登録情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

ＣＳＦオンラインメンテナンス規制時間帯ＤＢにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。（規制時間帯は別途定めることとする）